

## (別紙) 市有林等立木公売に関する特記事項

- 1 公売物件のうち分収林を落札した者は、物件の売買代金については次により支払うものとする。
  - (1) 市に支払う代金（官収分）は市の発行する納入通知書により納付すること。
  - (2) 分収権者に支払う代金（民収分）は各分収権者の振込金融機関の口座に払い込むこと。
- 2 売買立木は、代金完納後でなければ伐採及び搬出ができないものとする。
- 3 伐採搬出期間は、契約締結日の翌日から3年間とする。
- 4 適格請求書（インボイス）については陸前高田市の登録番号等を記載した契約書等によることとし、契約締結後に交付することとする。

なお、仕入税額控除の対象となる消費税額は、適格請求書発行事業者の分のみとなり、物件の入札書に記載された金額に対する割合は次のとおり。

※ 分収者には、免税事業者が含まれる場合があるため、適格請求書に記載する仕入税額控除の対象となる消費税額は、契約金額に含まれる消費税相当額（税率10％）とは一致しない場合があります。

※ 当該割合は現時点で把握している数値であり、変動する場合があります。

第1号 30％

第2号 30％